

平成24年 第2回臨時会

美 瑛 町 議 会 会 議 録

3月26日 開会

美 瑛 町 議 会

平成24年第2回美瑛町議会臨時会会議録

議 事 日 程 (第1号)

平成24年第2回美瑛町議会臨時会

平成24年3月26日午前10時開議

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 議会運営について

日程第 3 会期の決定について

日程第 4 議案第1号 平成23年度美瑛町一般会計補正予算について

○出席議員（14名）

1番	沢	尻	健	議員	
2番	森	平	真也	議員	
3番	佐	藤	晴観	議員	
4番	杉	山	勝雄	議員	
5番	齊	藤	幸一	議員	
6番	山	家	慶治	議員	
7番	花	輪	政輝	議員	
8番	八	木	幹男	議員	
9番	穂	積	力	議員	
10番	福	原	輝美子	議員	
11番	角	和	浩幸	議員	
12番	濱	田	洋一	議員	
13番	沼	田	成功	議員	
議長	14番	齊	藤	正	議員

○欠席議員

○出席説明員

町	長	浜田	哲君
副町	長	塚田	聡仁君
会計	管理者	千葉	茂美君
総務	課長	石井	典夫君
政策	調整室長	池田	由行君
税務	課長	太田	茂夫君
税務	課参事	古本	彰君
住民	生活課長	大谷	隆男君
保健	福祉課長	小野寺	次男君
保健	福祉課参事	米濱	美智子君
商工	観光課長	中山	勝利君
農林	課長	原	子秀樹君
都市	建設課長	武井	一真君
水道	課長	丸田	治君
町立	病院事務局長	上坪	邦夫君
総務	課財政係長	今滝	毅君
教育	委員長	村上	和男君
教育	長	奥山	清君
学校	教育課長	藤原	悟君
生涯	学習課参事	餌取	祐一君
農業	委員会会長	鹿島	明博君
農業	委員会事務局長	佐々木	典美君
代表	監査委員	有富	武君
監査	事務長	鈴木	貴久君

○書記

事務局長 前川光男 君  
係長 梶原祐治 君

---

開会及び開議宣告

---

- 議長(齊藤 正議員) ただいまから、平成24年第2回美瑛町議会臨時会を開会いたします。  
本日の会議を開きます。ただいまの出席議員は14人です。
- 

美瑛町町民憲章の朗唱

---

- 議長(齊藤 正議員) これから、美瑛町町民憲章の朗唱を行います。  
傍聴者の方も一緒にお願いいたします。

(全員起立して町民憲章の朗唱を行う)

(朗唱文の記載を省略する)

---

招集挨拶

---

- 議長(齊藤 正議員) 浜田町長から、本臨時会招集の挨拶があります。

(「はい、町長」の声)

はい、浜田町長。

(町長 浜田 哲君 登壇)

- 町長(浜田 哲君) おはようございます。平成24年第2回美瑛町議会臨時会開催にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。本日は大変お忙しい中、議員全員の皆さん方の出席を賜り議会を開催していただきましたことに心から感謝を申し上げるところであります。今年はなかなか雪が解けないということでもありますけども、4月に入って雪解けも順調に進んで、良い出来秋を迎える、そんな1年にしたいと、今そんなことを強く思っているところでもありますけども、議員の皆さん方には引き続き、どうかよろしく美瑛町まちづくり等にご活躍をお願いを申し上げます。議案につきましては1件ありますが、議案第1号、平成23年度美瑛町一般会計補正予算について上程をさせていただくものであります。歳出におきましては、農産物の加工設備導入補助事業及び除雪対策事業の増額の補正であります。歳入につきましては、特別交付税の金額が決定され、増額及び地方債の整理に伴う補正であります。以上、議案1件につきましてご提案をさせていただきます。慎重なるご審議をいただきお認めをいただきますよう、よろしくをお願い申し上げます。以上であります。

---

日程第1 会議録署名議員の指名について

---

- 議長（齊藤 正議員） 会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第118条の規定によって、6番山家慶治議員と7番花輪政輝議員を指名します。
- 

諸般の報告

---

- 議長（齊藤 正議員） これから諸般の報告を行います。  
前川事務局長。

- 議会事務局長（前川光男君）

（諸般の報告をする）

（報告文の記載を省略する）

- 議長（齊藤 正議員） これで、諸般の報告を終わります。
- 

日程第2 議会運営について

---

- 議長（齊藤 正議員） 日程第2、本臨時会の議会運営について山家慶治議会運営委員会委員長の報告を求めます。

（「はい」の声）

山家委員長。

- 議会運営委員会委員長（山家慶治議員） 6番、山家です。おはようございます。議会運営委員会から報告いたします。

（議会運営委員会委員長 山家慶治議員 登壇）

（報告文の記載を省略する）

以上であります。よろしく申し上げます。

- 議長（齊藤 正議員） これで議会運営についての報告を終わります。
- 

日程第3 会期の決定について

---

- 議長（齊藤 正議員） 日程第3、会期決定の件を議題とします。  
お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日に決定したいと思います。

ご異議ありませんか。

(「なし」の声)

異議なしと認めます。したがって、会期は本日1日と決定しました。

本日の議事日程は、議会運営委員会の報告のとおりであります。

---

## 行政報告

---

○議長(齊藤 正議員) 浜田町長から行政報告の申し出がありました。これを許します。

(「はい、町長」の声)

浜田町長。

(町長 浜田 哲君 登壇)

○町長(浜田 哲君) 行政報告を申し上げます。平成24年第2回美瑛町議会臨時会に伴う行政報告書をご覧ください。1件については報告をさせていただきます。平成23年度の特別交付税の交付額が決定されました。23年度におきましては3億7,122万5千円ということであり、昨年の22年度の決定額よりも1,221万円の増額、3.4%の増額という内容であります。特別交付税につきましては、普通交付税の約6%という基準を設けており、その時々の特異な状況に対応すべく、財源を国の方、また道の方で持っているということで町村に配分になるわけです。今回平成23年度の特別交付税の伸び率でありますけれども、全国におきましては、やはり東日本の大震災の関係で5千億円ほど増えており、全体的には16.9%の伸びとなっています。上川管内の町村分では平均して伸び率が2.4%ということになります。除雪に関するもの台風や豪雪災害等にかかわるものなど、いろいろと内容については計算の基準として持っているところでもありますけれども、今回そういった決定になったということでご理解をいただきたいと思っております。以上であります。

○議長(齊藤 正議員) これで行政報告を終わります。

---

## 日程第4 議案第1号 平成23年度美瑛町一般会計補正予算について

---

○議長(齊藤 正議員) 日程第4、議案第1号、平成23年度美瑛町一般会計補正予算についての件を議題とします。本件について提案理由の説明を求めます。

(「はい、総務課長」の声)

はい、石井総務課長。

(総務課長 石井典夫君 登壇)

○総務課長（石井典夫君） おはようございます。議案第1号の提案理由につきましてご説明を申し上げます。議案集の1頁になります。今回の補正予算は、農林水産業費では国の第4次補正で採択を受けた、農産物加工設備導入補助事業のうち、美瑛町置杵牛農産物加工交流施設に係る町補助金、土木費では2月の低温等による融雪が進まない事に伴う除雪対策費の追加等でございます。それでは、議案条文を朗読いたします。

（議案の朗読を省略する）

それでは、事項別明細書の歳出から説明をいたします。7頁をお開き願います。歳出でございます。第6款農林水産業費、第1項農業費、第2目農業振興費、補正額666万円。置杵牛農産物加工交流施設に導入する備品等の補助でございます。第8款土木費、第2項道路橋梁費、第2目道路新設改良費、補正額はゼロでございますが、これは北瑛旭第6線の道路整備事業費の確定に伴う財源調整でございます。第4目除雪対策費、補正額854万円、除雪対策の追加でございます。第10款教育費、第4項社会教育費、第5目図書館及び郷土資料館費、補正額はゼロでございます。図書館建設に伴う起債対象事業費の確定に伴う財源調整でございます。第13款災害復旧費、第1項公共土木施設災害復旧費、第2目過年度発生災害復旧費、補正額ゼロ、補助対象事業費の確定に伴う財源調整でございます。場所につきましては、俵真布の9線橋でございます。次に、歳入についてご説明を申し上げます。5頁へお戻りいただきたいと思っております。歳入でございます。第10款地方交付税、第1項地方交付税、補正額1,970万円の増額でございます。特別交付税の補正でございます。今、町長から行政報告がございました。特別交付税が確定いたしました。補正後の財源保留額は9,152万5千円ということになりますけれども、これにつきましては、基金等に積み立てを予定いたしております。第14款国庫支出金、第1項国庫負担金、第3目災害復旧費負担金、補正額200万円の減額でございます。公共土木施設災害復旧費負担金、補助対象事業費の確定に伴う減でございます。第21款町債、第1項町債、第3目土木費、補正額10万円の減額でございます。辺地対策、北瑛旭第6線道路整備事業債、事業費確定に伴う減でございます。第5目教育債、補正額210万円の減額でございます。図書館の建設事業費の確定に伴う起債の調整でございます。第7目災害復旧債、補正額30万円の減額でございます。過年度発生災害復旧事業債、国庫負担金精算に伴う調整でございます。続きまして第2表の説明になります。3頁になります。第2表繰越明許費補正、変更、第6款農林水産業費、第1項農業費、事業名農産物加工設備導入補助事業、変更前金額666万円、変更後金額1,332万円、合計変更前金額1億9,280万円、変更後金額、1億9,946万円、続きまして4頁になります。第3表地方債補正、起債の目的、変更前限度額、変更後限度額のみ申し上げます。起債の目的、災害復旧事業、変更前限度額570万円、変更後限度額540万円、過疎対策事業、変更前限度額6億3,620万円、変更後限度額6億3,410万円。辺地対策事業、変更前限度額5,610万円、変更後限度額5,600万

円、合計変更前限度額10億8,370万5千円、変更後限度額10億8,120万5千円。  
2頁の第1表につきましては説明を省略させていただきます。以上で議案第1号の提案理由の説明を終わります。よろしくお願いを申し上げます。

○議長（齊藤 正議員） これから質疑を行います。議案集の7頁及び8頁、初めに歳入歳出補正予算事項別明細書の歳出全款についての質疑を許します。

質疑ありませんか。

（「はい」の声）

はい、5番齊藤議員。

○5番（齊藤幸一議員） はい、5番です。7頁及び8頁の農業振興費のところでお伺いしたいと思いますが、いろいろと補正等もありまして、修正等もありましたけども、前回よりも300万円ほど少なくなってるような内容なんですけども、一応この部分でいろいろ設備が導入されるという計画のお話がありますけども、今回、前回と変わった部分というがありましたら教えていただきたいなと思います。

（「はい」の声）

○議長（齊藤 正議員） はい、原子農林課長。

○農林課長（原子秀樹君） はい、ただいまのご質問ですが、当初、966万円という補正内容でお願いしておりましたが、その中に単費300万円入っておりましたが、これにつきましては今後検討するというので考えております。今回の666万円に関しましては、第4次補正で認められました国庫補助金の財源を確保していくということで、その分の666万円ということで、当初の966万円から300万円ほど、単費分を除いた分としてお願いするものでございます。

（「はい」の声）

○議長（齊藤 正議員） はい、齊藤議員。

○5番（齊藤幸一議員） はい5番。省いた部分って言うのはエアシャワーの部分だと思うんですけど、置杵牛の施設を運営してく部分において、必要であるということで組まれてたかと思うんですけども、今後検討するというお話なんですけど、支障はないのか。私は、あの施設がよりスムーズに早い段階で運営できるようにということは、議員の方も望んでるところだと私は理解してるんですけど、そういうところで支障がないのかどうか、再度お伺いしたいと思います。

（「はい」の声）

○議長（齊藤 正議員） はい、農林課長。

○農林課長（原子秀樹君） はい、エアシャワー部分につきましては、保健所の指導のもと、確かに衛生面で必要だということで指導を受けて考えておりましたが、確固として必要なものかという部分では、ちょっと今後協議しながら検討していきたいという部分が発生しましたの

で、今回単費部分ですので、今回の部分では落とさせていただいております。

(「はい」の声)

○議長(齊藤 正議員) はい、齊藤議員。

○5番(齊藤幸一議員) 支障があるのかなのかという部分で、今あの時点でどういうふうに検討されてるのかっていうことをお聞きしたいんですが、この部分をもう一度お願いしたいと思うんですけども、よろしいですか。

(「はい、町長」の声)

○議長(齊藤 正議員) はい、浜田町長。

○町長(浜田 哲君) 今後のことになりますと課長も言いづらいということで、私の方から今検討をどんなふうにしてるかご説明申し上げますけども、エアシャワーについては保健所さんの方から、作る品物によってはかなり厳しく導入しろということもあるんですけども、今のところ我々の作ろうとしている部分については、保健所の方もあった方がいいという指導をいただいています。それで、今後活用する方々と製作品目を確定してきますので、どういったものを作るか、その中で保健所さんとまた話をして、必要性が高いと判断をいたしましたら、補正等で24年度の予算でまたお願いをするようなことになるかもしれませんが、その時にはまたよろしくお聞きしたいと思っておりますけど、今のところ、そういう判断であるということでご理解ください。

○議長(齊藤 正議員) 今のですね3回目の、確認ということでもう一回許します。はい、齊藤議員。

○5番(齊藤幸一議員) はい、5番です。本当にいろいろと置杵牛の施設の部分では、色々な議員の方からも質疑がなされて、十分にあの施設が今後有効に活用されるようにというような内容の質疑だったと私も思っていますし、1日も早くあそこが新しい指定管理の下に、美瑛の農産物の付加価値の向上といいますか、そういう部分を含めて機能して欲しいというのは誰も思ってるよとこだと思いますし、また、いろいろな施設の部分で、こういうふうに指定管理者が変わるという状況も今後ないということはないと思うんですけども、そういう場面において、その指定管理をお願いするそれぞれの管理者が変わった場面において、またその施設が改善されなきゃいけない、また新しい設備が導入しなきゃいけないという状況が、その都度起きてくるようなことになってはいかなものかなって私は思うんです。その以前に色々な支援策というのでも必要でしょうし、そのたびに町から手出しを出して施設を整備する、あるいは新しい物を導入するということも果たしてどうなのか。やはり、この施設を利用してそれぞれの指定管理の方々が、有効に使ってくださいというのが基本的な立場ではないかなと思うんですけども、その辺含めて、今一度町長のお考えをお伺いしたいと思います。

(「はい、町長」の声)

○議長（齊藤 正議員） 浜田町長。

○町長（浜田 哲君） 指定管理をしていただいている方々に我々はどういう対応ができるかというのは、かなり慎重な部分が発生します。民間の企業の方々の考えもありますので、我々から協力し合ってお願ひしますということになったといえども、その運営範囲に、運営の経営状況が悪いから補助金を出すとか、そういったことについては相当慎重な判断をしていかなきゃならんと思ってます。しかし一方、施設の老朽化ですとか施設の更新ですとか、そういった部分については施設の所有者として、その施設を有効に使ってまちづくりの発展のためという目的があるものですから、そういった部分についての積極的な対応という部分では、今後もさらに我々も検討していかなきゃならん。ただ、なんでもかんでも要求された物を入れるということではなくて、時代も変わっていきますので、例えば今回の商品売るということになりますと、作る物もいろいろ変わってきますので、こういった部分については柔軟に対応していきたいと思ってます。そんなことから、公共施設の運営について基金を我々持っておりますので、今後こういった施設ばかりでなくて、公共施設が老朽化していく、それを昔のように何かこうすぐ新しく建てかえるという発想はなかなかできない時代になってますので、施設を維持管理していく基金等も充実させて、そして町の施設の有効な活用に向かっていきたいと判断をしています。その都度また議員の皆さん方にもご理解いただくべく説明をさせていただければと考えています。

○議長（齊藤 正議員） はい、ほかに質疑ありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。次に進みます。

次に、議案集の5頁及び6頁、歳入歳出補正予算事項別明細書の歳入全款についての質疑を許します。ありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。次に進みます。

議案集の3頁から4頁まで、第2表繰越明許費補正及び第3表地方債補正についての質疑を許します。質疑ありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。次に進みます。議案集の1頁から2頁まで、平成23年度美瑛町一般会計補正予算の条文及び第1表歳入歳出予算補正についての質疑を許します。質疑ありませんか。

（「なし」の声）

質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありませんか。

(「なし」の声)

討論なしと認めます。これで討論を終わります。

これから日程第4、議案第1号の件を採決します。議案第1号、平成23年度美瑛町一般会計補正予算についての件を、原案のとおり決定することに賛成の方は挙手願います。

(挙手多数)

挙手多数であります。

したがって、議案第1号の件は原案のとおり可決されました。

---

閉会宣告

---

○議長(齊藤 正議員) これをもって、本臨時会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。会議を閉じます。

平成24年第2回美瑛町議会臨時会を閉会いたします。

午前10時26分 閉会

上記のとおり相違ないことを証するため、ここに署名します。

平成24年6月20日

美瑛町議会 議長 齊藤 正

議員 山家 慶治

議員 花輪 政輝